

日本電子キーボード学会  
第2回幹事会報告

---

○と き：2007年3月3日（土） 10:00～12:00

○ところ：昭和音楽芸術学院（新百合ヶ丘）3F 会議室

---

【協議題目】

1. 会計報告
2. 第3回全国大会について  
第1回組織委員会レポートの検討  
※[組織委員会レポートの概要](#)
3. 学会誌第2号の進捗状況について
  - (1) 論文応募状況について事務局より説明
  - (2) 学会誌構成
    - ・代表あいさつ
    - ・第2回大会基調講演まとめ
    - ・論文
    - ・レポート（1500字～3000字）
4. その他
  - ・ホームページの運営について

## 第3回大会第1回組織委員会レポート概要

第1回組織委員会が、2月17日 10:00~12:00、大会会場として予定している  
東京学芸大学芸術スポーツ事務棟3Fの音楽教育準備室で、  
高萩保治、中地雅之、阿方 俊、生頼俊秀委員の出席で行われました。  
以下討議された内容の概要です。

### 1. 大会日程

2007年10月7日（日）

※大会は当初10月6日（土）を予定していたが、東京学芸大学の都合により10月7日に変更可能かどうか申し入れがあり、第2回幹事会で討議の結果10月7日（日）の開催を決定。変更連絡は、H.P及びニュースレターで広報。

### 2. 大会スケジュール

10:00 受 付 芸術館ロビー  
10:30 開 会 あいさつ  
10:30 基調講演 講演者交渉中  
11:15 総 会  
12:00 昼 食  
13:00 研究発表 12発表（4会場×3名）  
14:30 休 憩  
15:00 研究プロジェクト&研究発表  
2研究プロジェクト（2会場）&6発表（2会場×3名）  
16:30 休 憩  
17:00 研究コンサート  
東京学芸大学学生 ほか  
18:00 懇親会

### 3. あいさつ

東京学芸大学学長 及び 学会代表

### 4. 基調講演者

現在交渉中

### 5. 研究発表

第2回同様、表現、教育、M.L、理論など18名

※留意事項：発表機材、楽器に関しては、会場の提供可能なものに限定

〈EX.〉パワーポイント等のプレゼンテーションの投射は、テレビモニターとし、  
投射内容は配付資料としてプリントアウトしたものを配布。

電子オルガンのデモンストレーション等は、DVDないしVTRで行う。

etc.

## 6. 研究プロジェクト

研究発表に加え、多くの参会者に発言の機会を設けることを目的に、表現部会における発表に研究プロジェクト1及び2の発表を設ける。

〈EX.〉テーマの例

- ・電子オルガンアンサンブルの指導のあり方を探る
- ・電子オルガン共演によるオペラ及び協奏曲の課題と対処策を検討する。

etc.

## 7. 研究コンサート

- ・東京学芸大学の特長である教育面を考慮し、一段電子キーボードアンサンブルを主体としたもの。
- ・演奏現場での楽器移動（実用性）を考慮した可動式の電子オルガン及びポータブル鍵盤楽器によるアンサンブルのトライアルほか。

## 8. 楽器展示コーナーの設置（ホールロビー）

## 9. 昼食

大学が休暇中であるため学食が使えないという事情から、参会者の昼食については検討中。

## 10. 懇親会

会場と正門の間にある建物（80名程度収容可能か？）で持ち込み形式で実施。